

平成20年3月期中間決算説明会資料

平成19年11月19日



Best Synergy & Best Solution

	ページ
I. 平成20年3月期中間決算の概要	1
I-1. 中間決算の状況	2
I-2. セグメント別営業収益	3
I-3. セグメント別営業利益	4
I-4. 財政状態	5
I-5. キャッシュ・フローの状況	6
II. 平成20年3月期見通し	7
II-1. 業績の通期見通し	8
II-2. セグメント別営業収益・営業利益の通期見通し	9
II-3. セグメント別設備投資額・減価償却費の通期見通し	10
II-4. 主な設備投資案件	11
III. 中期経営計画の推進	12
III-1. 中期経営計画「経営戦略2010」	13
III-2. サウジアラビアへの進出	14
III-3. 新倉庫稼働 (1/2)	15
III-3. 新倉庫稼働 (2/2)	16
III-4. 道頓堀再開発プロジェクト	17

【補足資料】

	ページ
I. 中間期	
I-1. 営業収益のセグメント別増加状況	18
I-2. セグメント別営業収益	19
I-3. 営業利益のセグメント別増加状況	20
I-4. セグメント別営業利益	21
II. 通期見通し	
II-1. セグメント別営業収益の通期見通し	22
II-2. セグメント別営業利益の通期見通し	23
III. 各種数値	
III-1. 保管用倉庫面積・保管残高	24
III-2. トランクルーム期末保管残高	25
III-3. 港湾運送取扱量	26
III-4. 国際輸送取扱量	27
III-5. 不動産賃貸面積	28

本資料は投資勧誘を目的とした資料ではありません。あくまでも参考資料であり、正確な決算数値等は決算短信・有価証券報告書等をご参照下さい。本資料で記述しております業績予想並びに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、需要動向などの業況の変化、物価変動等、多分に不確実要素を含んでおります。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により業績予想と乖離することもありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

I .平成20年3月期中間決算の概要

I-1. 中間決算の状況

単位:百万円

決算期	平成19年3月期 (中間)		平成20年3月期 (中間)		増 減	
	金額	収益比	金額	収益比	金額	比率
営業収益	55,237	100.0%	68,050	100.0%	12,812	23.2%
営業利益	3,296	6.0%	4,123	6.1%	826	25.1%
経常利益	3,758	6.8%	4,665	6.9%	906	24.1%
中間純利益	2,249	4.1%	2,671	3.9%	421	18.8%
1株当たり中間純利益 (円)	11.75	-	13.74	-	-	-

【昨年度新規連結子会社の当期業績影響】

	営業収益 (億円)	営業利益 (億円)	備 考
遠州トラック(株)グループ	91	4.7	平成18年9月株式取得。当上半期はフルに影響
住友倉儲(中国)有限公司	1	▲0.2	現在、倉庫建設中(平成20年4月完成予定)
住倉シンガポール	-	-	連結子会社のシンガポール住友倉庫との取引が大半で、影響は軽微
ユニオン・サービス・シンガポール	5	0.5	業績は当期から影響
計	98	5.0	

I-2. セグメント別営業収益

単位:百万円

区 分	平成19年3月期(中間)	平成20年3月期(中間)	増 減	
1. 物流事業	50,640	63,087	12,447	24.6%
①倉庫業収益	6,885	10,140	3,254	47.3%
②港湾運送業収益	18,183	18,469	285	1.6%
③国際輸送業収益	13,526	15,704	2,178	16.1%
④陸上運送業ほか収益	12,045	18,773	6,728	55.9%
2. 不動産事業	4,773	5,157	384	8.0%
⑤不動産事業収益	4,773	5,157	384	8.0%
計	55,414	68,245	12,831	23.2%
消去又は全社	▲176	▲194	▲18	▲10.8%
営業収益	55,237	68,050	12,812	23.2%

①倉庫業収益	遠州トラックの子会社化に加え、新規施設の稼働及び書類保管の増加が寄与
②港湾運送業収益	一般荷捌が輸入貨物の取扱い減で減収となったが、アジア、北米航路などコンテナ荷捌の好調によりカバー
③国際輸送業収益	シンガポール物流会社の子会社化に加え、既存の海外子会社も好調。日中間一貫輸送の取扱いも引き続き堅調
④陸上運送業ほか収益	遠州トラックの子会社化が寄与
⑤不動産事業収益	大阪 南堀江マンションなど、新規施設の稼働に加え、不動産市況好転が寄与

単位：百万円

区 分	平成19年3月期 (中間)	平成20年3月期 (中間)	増 減	
1. 物流事業	2,337	3,190	853	36.5%
2. 不動産事業	2,612	2,843	230	8.8%
計	4,950	6,034	1,084	21.9%
消去又は全社	▲1,653	▲1,911	▲257	▲15.6%
営業利益	3,296	4,123	826	25.1%

物流事業	遠州トラックの子会社化も含め、内外子会社が順調
不動産事業	新規物件、オフィスビルの市況回復が寄与

単位：百万円

区 分	平成19年3月期末	平成20年3月期中間期末	増 減 額
総 資 産	279,156	276,524	▲2,632
負 債	130,784	128,858	▲1,926
純 資 産	148,372	147,665	▲706
(うち少数株主持分)	(3,801)	(4,160)	(359)
自己資本比率	51.8%	51.9%	-
1株当たり純資産	753.21円	737.83円	▲15.38円

総 資 産	南本牧倉庫、羽生の第三期倉庫の取得、また、遠州トラックで厚木のユーコープ向け土地の取得などの設備投資を行ったが、保有株式の売却、時価の下落などにより減少
負 債	新規施設への設備投資資金借入れなどにより長期借入金が増加したが、投資有価証券の時価下落による繰り延べ税金負債の減などにより減少
純 資 産	利益剰余金などの増加はあったが、その他有価証券評価差額金の減などにより減少

単位:百万円

区 分	平成19年3月期 (中間)	平成20年3月期 (中間)	増 減 額
営業活動によるCF	2,506	3,610	1,103
投資活動によるCF	▲10,003	▲6,630	3,372
財務活動によるCF	8,987	867	▲8,119
現金及び現金同等物中間期末残高	10,382	12,287	1,905

営業活動によるCF	税金等調整前中間純利益および営業預り金増により増加
投資活動によるCF	設備投資に伴う支出は増加したが、子会社の取得による支出が減少
財務活動によるCF	前中間期に比べ、新規借入が減少

Ⅱ.平成20年3月期見通し

II-1. 業績の通期見通し

単位：百万円

決算期	平成19年3月期実績		平成20年3月期見通し		増 減	
	金 額	収益比	金 額	収益比	金 額	比 率
営業収益	121,587	100.0%	136,000	100.0%	14,412	11.9%
営業利益	7,366	6.1%	8,300	6.1%	933	12.7%
経常利益	8,157	6.7%	9,000	6.6%	842	10.3%
当期純利益	5,209	4.3%	5,300	3.9%	90	1.7%
1株当たり当期純利益（円）	27.12	-	27.62	-	-	-

営業収益	物流各部門が堅調に推移することが見込まれ、不動産事業においても新規施設の稼働が寄与することから、期初予想対比10億円の増額修正
経常利益	受取配当金の増加等から、期初予想対比2億円の増額修正

II-2. セグメント別営業収益・営業利益の通期見通し

営業収益

単位:百万円

区 分	平成19年3月期 実績	平成20年3月期 見通し	増 減	
			増	減
1. 物流事業	112,251	126,100	13,848	12.3%
2. 不動産事業	9,718	10,300	581	6.0%
計	121,969	136,400	14,430	11.8%
消去又は全社	▲381	▲400	▲18	▲4.8%
営業収益	121,587	136,000	14,412	11.9%

営業利益

単位:百万円

区 分	平成19年3月期 実績	平成20年3月期 見通し	増 減	
			増	減
1. 物流事業	5,596	6,500	903	16.1%
2. 不動産事業	5,168	5,600	431	8.4%
計	10,764	12,100	1,335	12.4%
消去又は全社	▲3,397	▲3,800	▲402	▲11.8%
営業利益	7,366	8,300	933	12.7%

II-3. セグメント別設備投資額・減価償却費の通期見通し

設備投資額 単位:百万円

区 分	平成19年3月期 実績	平成20年3月期 見通し	平成20年3月期	増 減
			(中間)実績	
1. 物流事業	10,638	12,000	6,292	1,361
2. 不動産事業	1,692	500	59	▲1,192
計	12,331	12,500	6,351	168
3. 全社	671	500	259	▲171
連 結	13,002	13,000	6,611	▲2

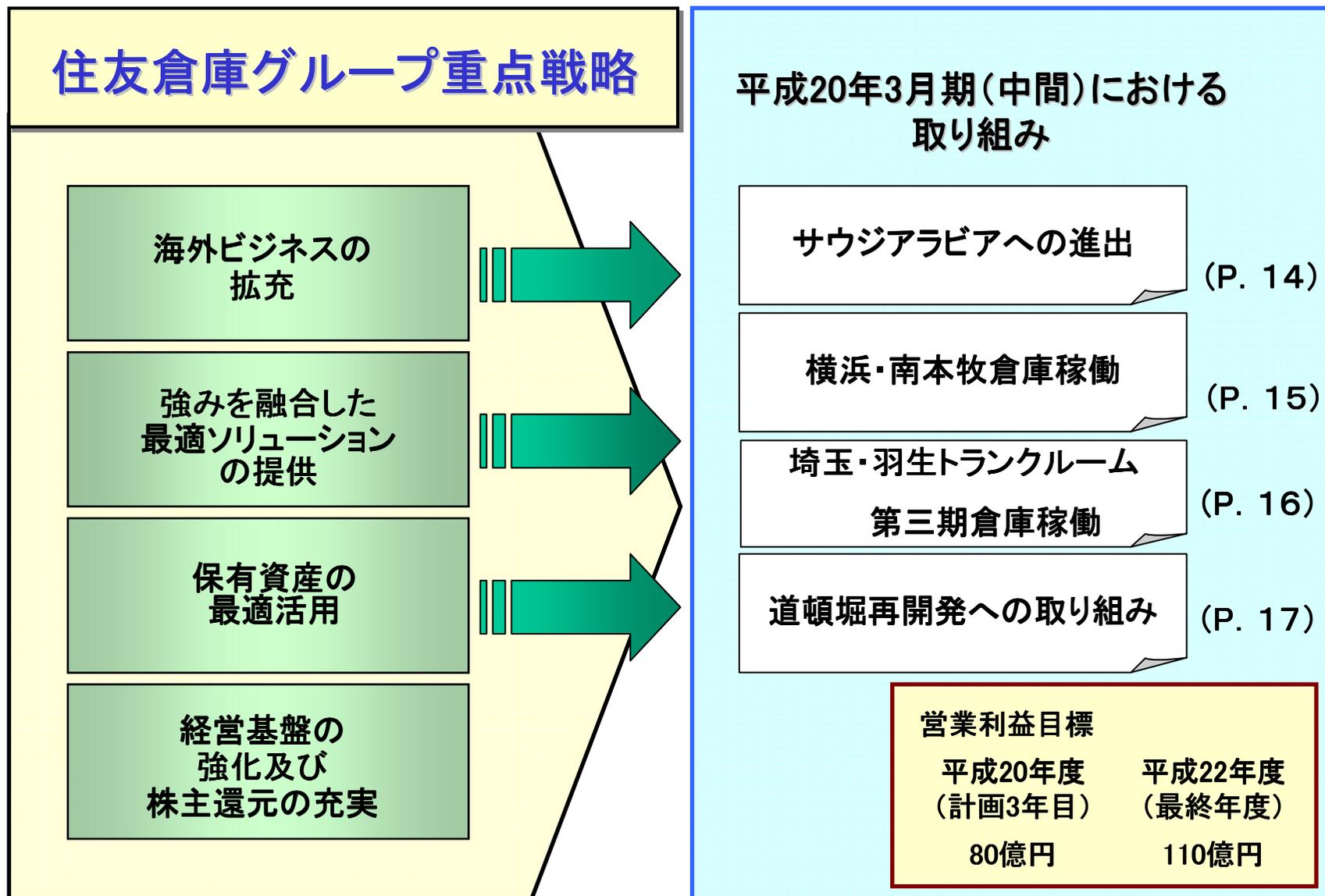
減価償却費 単位:百万円

区 分	平成19年3月期 実績	平成20年3月期 見通し	平成20年3月期	増 減	
			(中間)実績		
1. 物流事業	2,954	3,480	1,636	525	17.8%
2. 不動産事業	2,061	2,100	1,052	38	1.9%
計	5,016	5,580	2,689	563	11.2%
3. 全社	148	170	81	21	14.4%
連 結	5,164	5,750	2,770	585	11.3%

II-4. 主な設備投資案件

区 分		平成20年3月期 (中間)	平成20年3月期 (通期見通し)
物流事業	大阪港 南港東地区新物流センター建設工事 (大阪市住之江区) 工 期：平成19年3月～平成20年5月 設備投資額：78億円 構造・面積：(物流センター) 鉄筋コンクリート造3階建、延床面積47,770㎡(14,450坪) (併設倉庫) 鉄筋コンクリート造4階建、延床面積16,638㎡(5,033坪) *「CASBEE-大阪」でAランク取得予定 *太陽光発電システムを設置(発電容量300kwと物流施設としては国内最大規模)	18億円	37億円
	南本牧倉庫建設工事 (横浜市中区) 工 期：平成18年9月～平成19年7月 設備投資額：25億円 構造・面積：鉄筋コンクリート造5階建、延床面積23,475㎡(7,101坪) *「CASBEE-横浜」でAランク取得	11億円	11億円
	羽生トランクルーム営業所第三期倉庫建設工事 (埼玉県羽生市) 工 期：平成18年9月～平成19年7月 設備投資額：14億円 構造・面積：鉄骨造4階建、延床面積10,009㎡(3,028坪)	6億円	6億円
	掛川倉庫建設工事 (静岡県掛川市) 工 期：平成18年12月～平成19年12月 設備投資額：18億円 構造・面積：鉄骨造2階・一部地下1階建、延床面積19,964㎡(6,039坪)	2億円	18億円
	厚木土地購入 (神奈川県厚木市) … 遠州トラック 時 期：平成19年9月 設備投資額：16億円 面 積：27,103㎡(8,199坪)	16億円	16億円
事業 不動産	道頓堀B地区商業施設建設工事 (大阪市西区) 工 期：平成19年8月～平成20年6月 設備投資額：4億円 構造・面積：鉄骨造2階建、延床面積1,658㎡(502坪)	-	2億円
全社	次期情報システム開発費用 工 期：平成17年4月～平成20年3月 設備投資額：13億円	2億円	4億円

Ⅲ.中期経営計画の推進



■ サウジアラビアへの進出

- ・本年8月、サウジアラビア現地資本の大手運送業者アルマジドゥーイー社と合弁会社を設立。
- ・ペトロ・ラービグ社(※)が生産する石化製品の工場構内物流及び中東(主にサウジアラビア国内)におけるロジスティクス業務を受注。
- ・ペトロ・ラービグ社が生産を開始する平成20年後半から本格稼働予定。

(※)ペトロ・ラービグ社は住友化学(株)とサウジアラビア国営石油会社
サウジ・アラムコ社が折半出資した合弁会社

会社名	ラービグ・ペトロケミカル・ロジスティクス Rabigh Petrochemical Logistics LLC
本店所在地	サウジアラビア王国ダンマン市
資本金	200万サウジリヤル(約65百万円)
出資比率	当社 50%、アルマジドゥーイー社 50%
設立年月	平成19年8月
主な事業内容	1. ペトロ・ラービグ社工場構内物流業務 2. 中東(主にサウジアラビア国内)における ロジスティクス業務全般
売上高	平成20年度予想 約10億円 平成21年度予想 約35億円



ジェッダ港(Saudi Ports Authority提供)



■ 横浜・南本牧倉庫稼働(平成19年8月)

- ・横浜港の新たな総合物流拠点として注目されている南本牧埠頭に倉庫を建設。
- ・環境負荷の低減計画が認められ、物流総合効率化法に基づく「総合効率化計画」の認定を取得。
- ・環境に配慮した物流施設として横浜市の建築物総合環境評価システム「CASBEE-横浜」においてAランクを取得。



所在地	横浜市中区南本牧3番9
敷地面積	10,000㎡(3,025坪)
延床面積	23,475㎡(7,101坪)
構造	鉄筋コンクリート造5階建
設備	定温庫(4階全フロア)

■ 埼玉・羽生トランクルーム第三期倉庫稼働(平成19年8月)

- ・都心部から60km圏に位置し、都心との同時災害を回避できる。羽生ICに至近で、都内での保管と変わらない集配サービスを提供。
- ・本倉庫で、既存の羽生地区での倉庫増設は完了。今後は近隣の下川崎地区(用地:約1万坪)で展開。
- ・文書の電子化、WEBによる情報提供やオンデマンド配信など顧客ニーズを先取りしたサービスを図る。
- ・本倉庫をはじめ、6課所で情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格「ISO27001」認証を取得。



右側手前が第三期倉庫



「ISO27001」認証取得(平成19年10月)



<取得事業所>

- 業務部アーカイブ事業課
- 東京支店 トランクルーム営業課
- 平和島トランクルーム営業所
- 羽生トランクルーム営業所
- 横浜支店 営業課
- 大黒営業所第2倉庫

所在地	埼玉県羽生市大沼
延床面積	10,009㎡(3,028坪) 合計で約36,600㎡
構造	鉄骨造4階建

■道頓堀地区再開発への取り組み

- ・A地区(約5,800㎡、容積率910%)
商業施設・ホテル・賃貸住宅の複合施設を建設予定。



当社が半額を寄付する「人道橋」が平成20年に完成予定。橋上にカフェテラスや物販も計画され地域の賑わいを創出。

- ・B地区(約1,100㎡、容積率150%)
現在、川沿い商業施設を建設中。
平成20年6月末、完成予定。



完成予想図

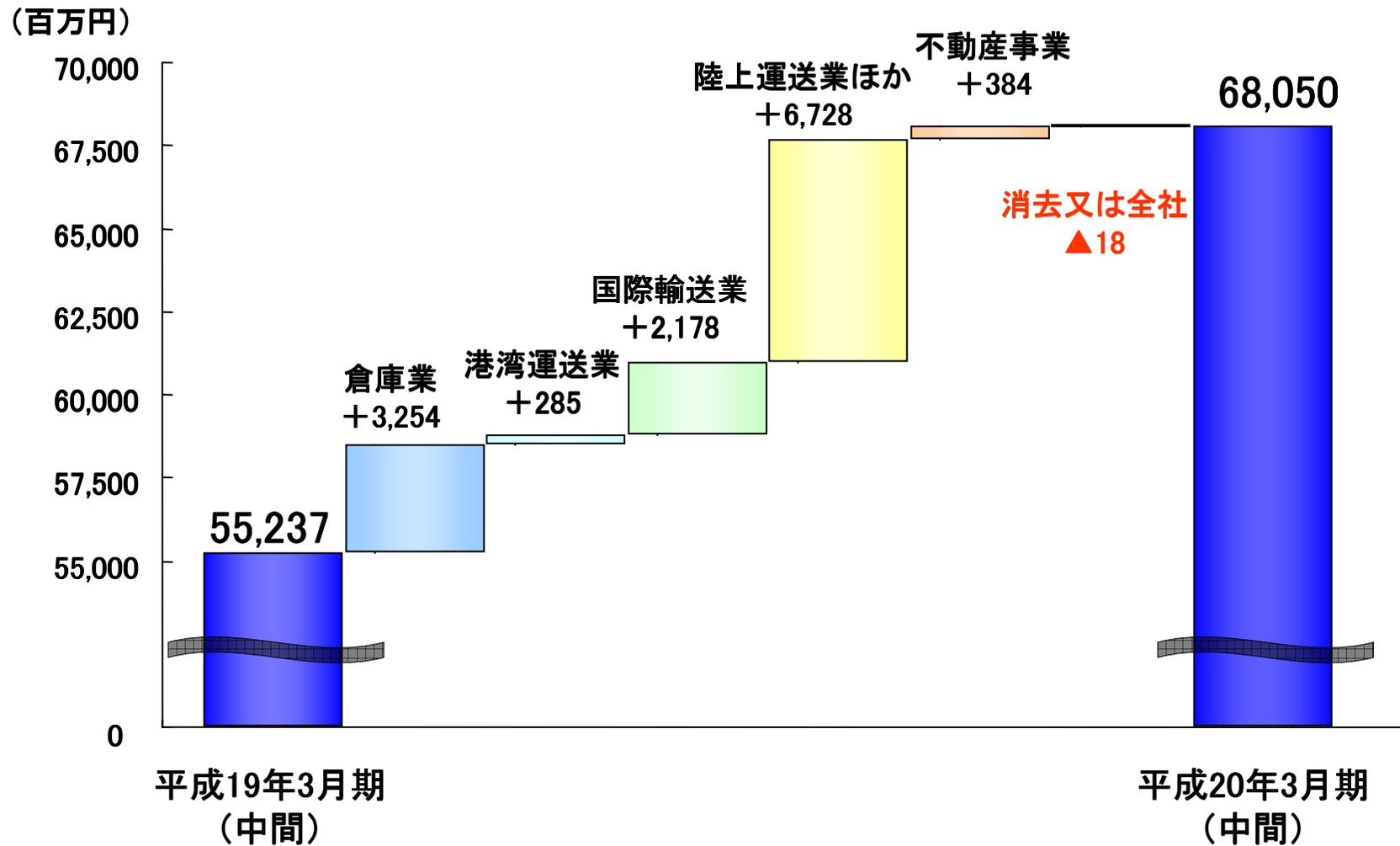
- ・C地区(約1,600㎡、容積率600%)

- 「グウ マグノリア」竣工
(平成19年1月)
- * 賃貸マンション
(住戸142戸、店舗1区画)
- * 鉄筋コンクリート造14階建
- * 延床面積 9,132㎡



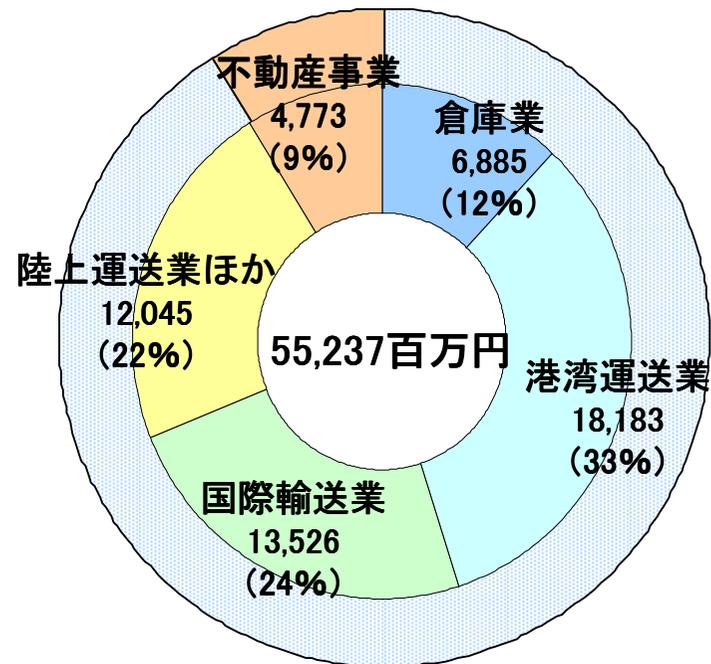
補 足 資 料

I-1. 営業収益のセグメント別増加状況



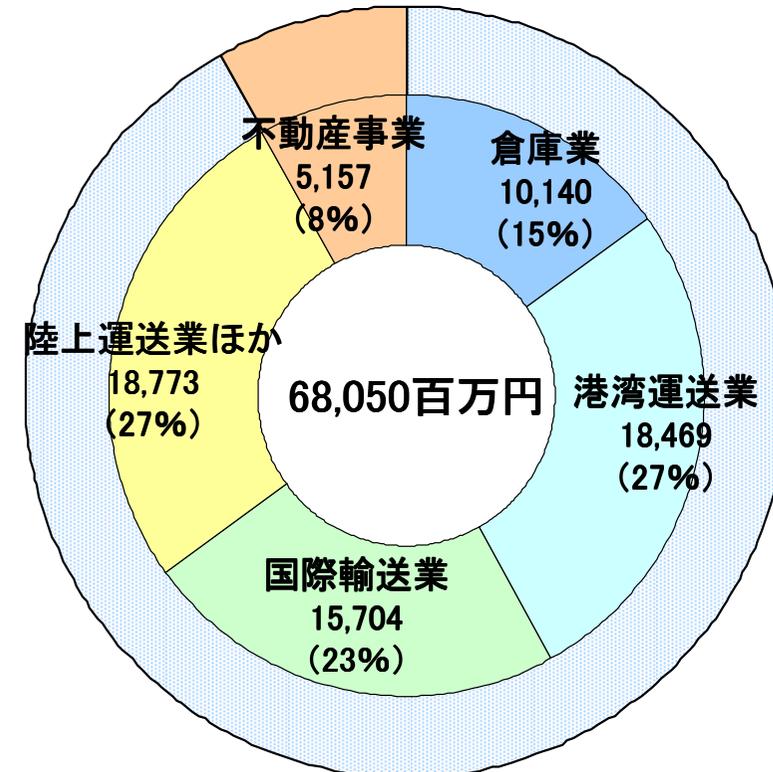
I-2. セグメント別営業収益

平成19年3月期(中間)



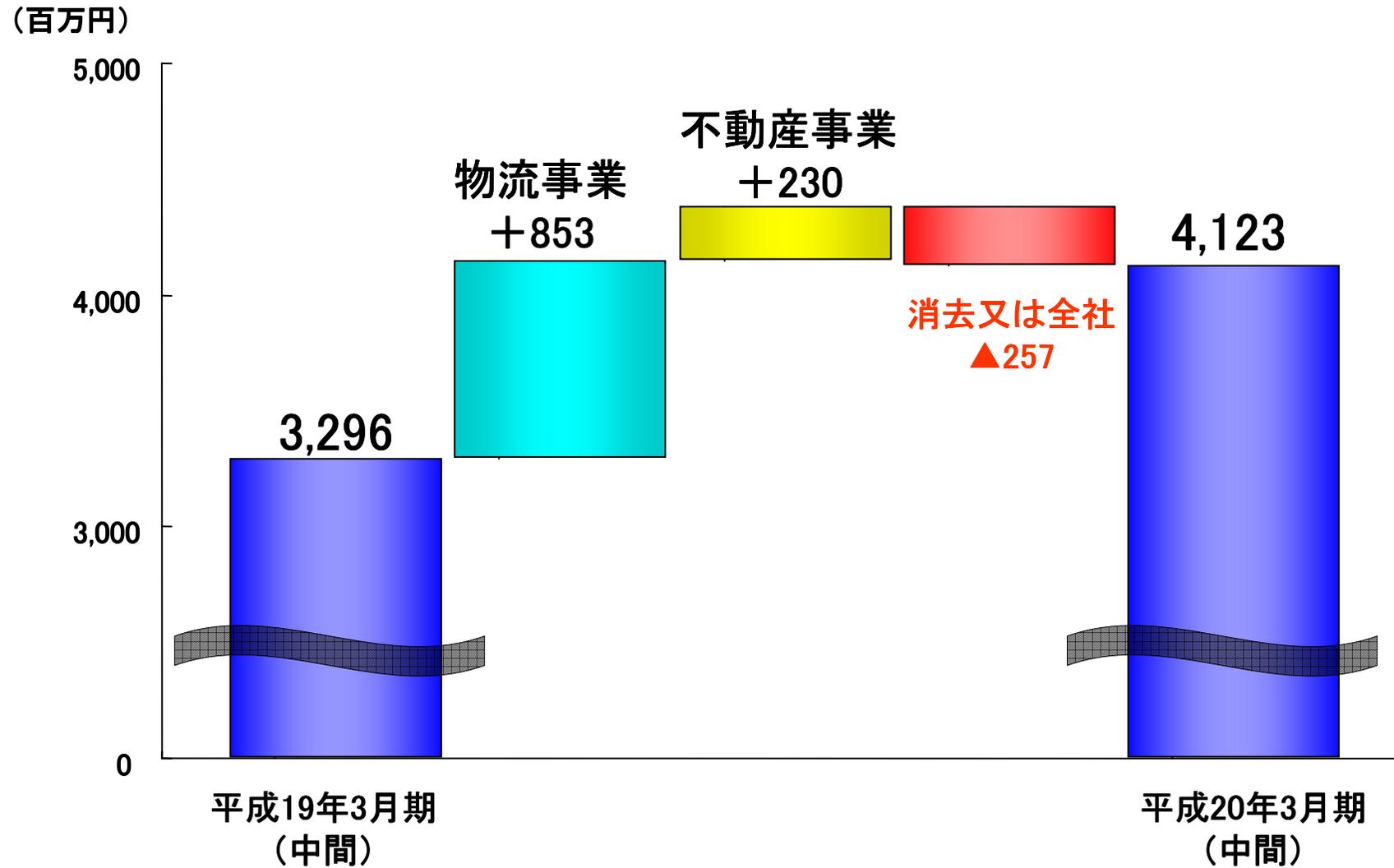
物流事業	50,640百万円
不動産事業	4,773百万円

平成20年3月期(中間)

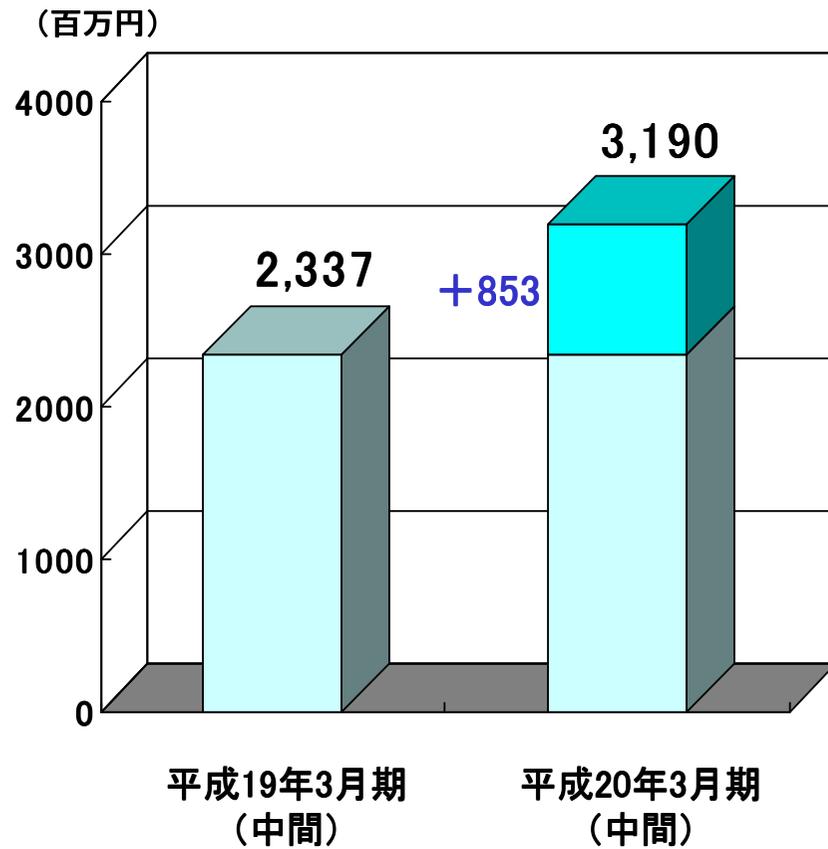


物流事業	63,087百万円
不動産事業	5,157百万円

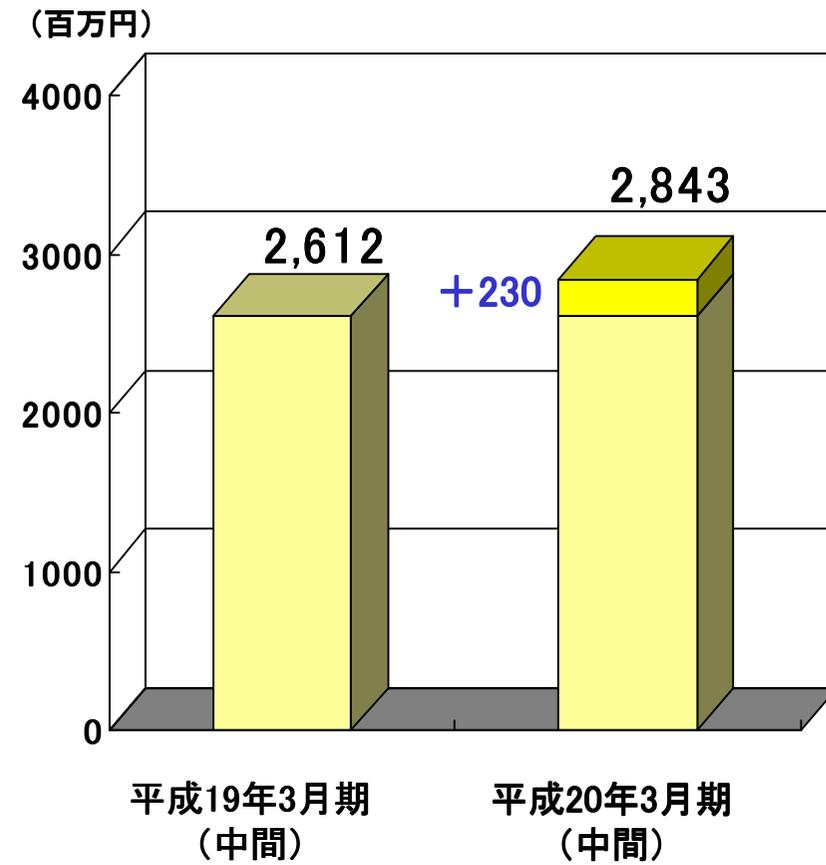
I-3. 営業利益のセグメント別増加状況



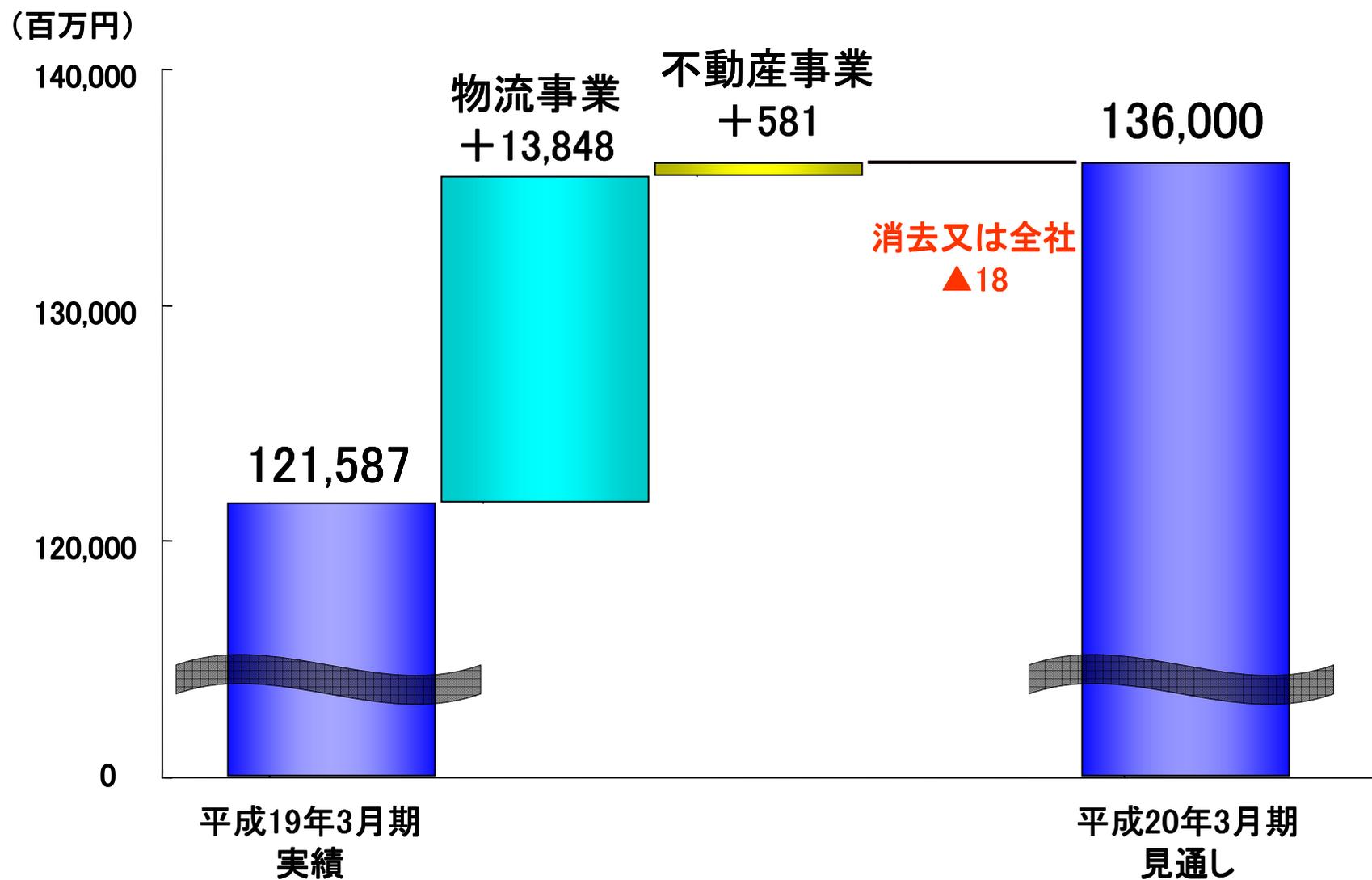
物流事業



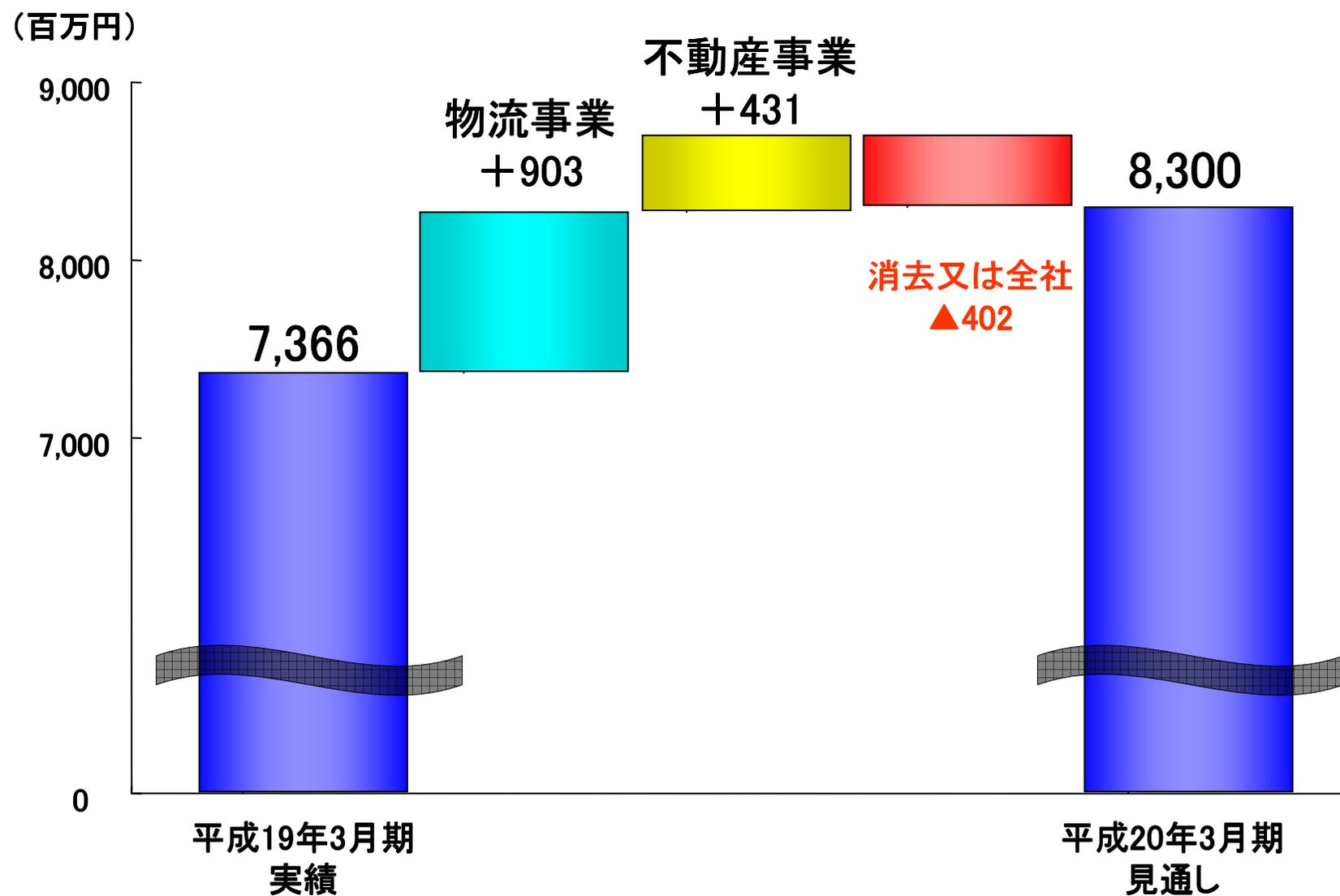
不動産事業



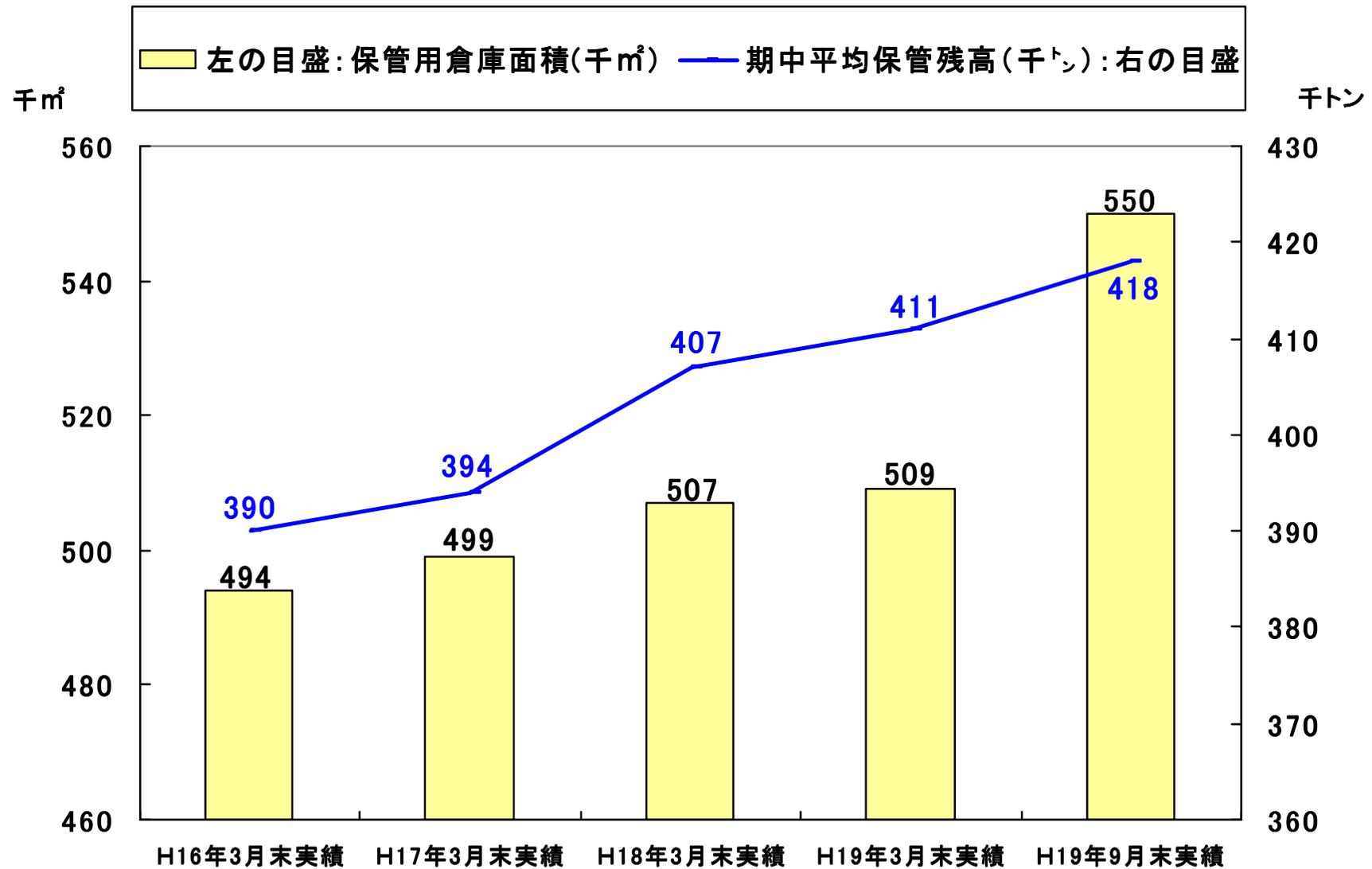
II-1. セグメント別営業収益の通期見通し

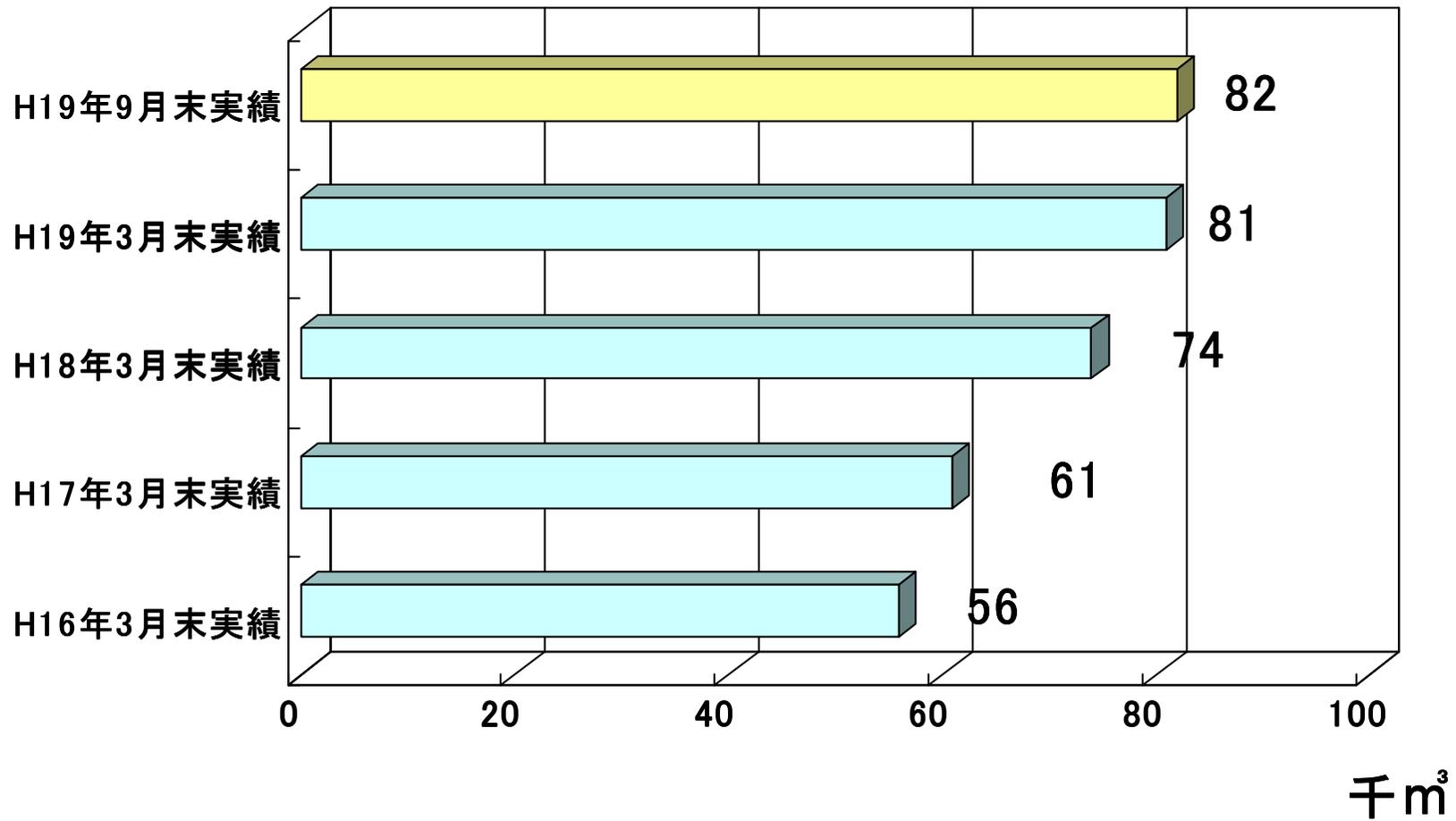


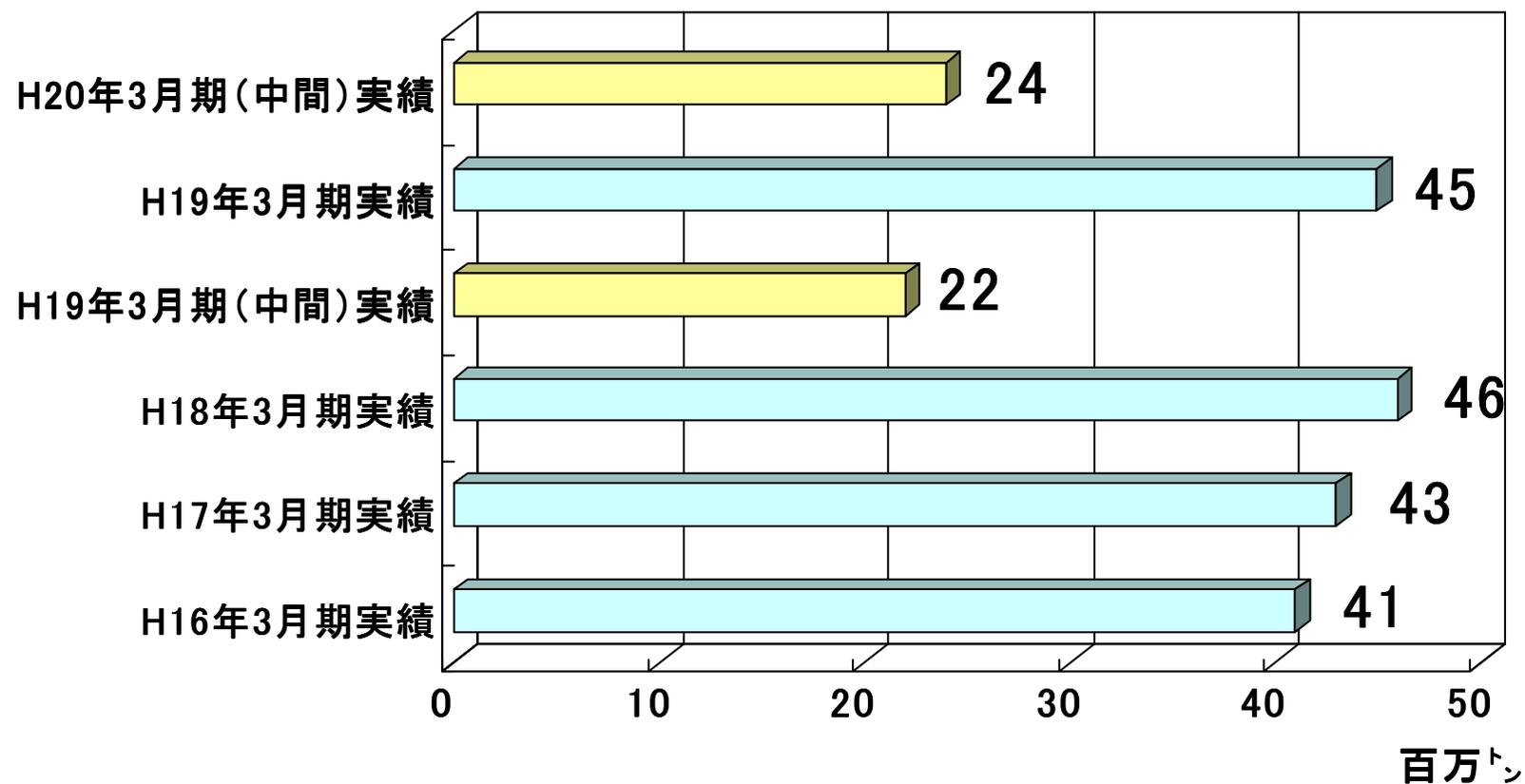
Ⅱ-2. セグメント別営業利益の通期見通し

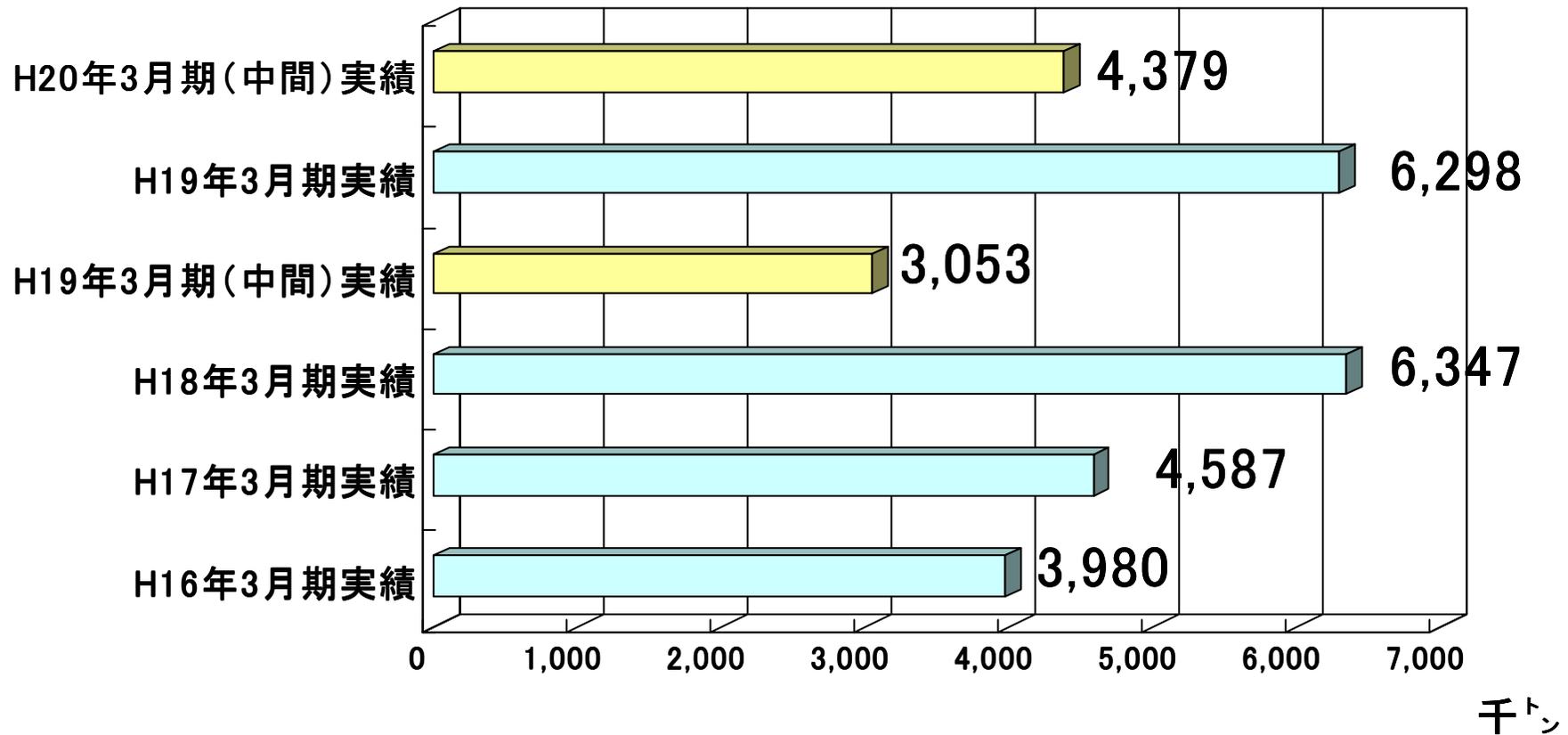


Ⅲ-1. 保管用倉庫面積・保管残高

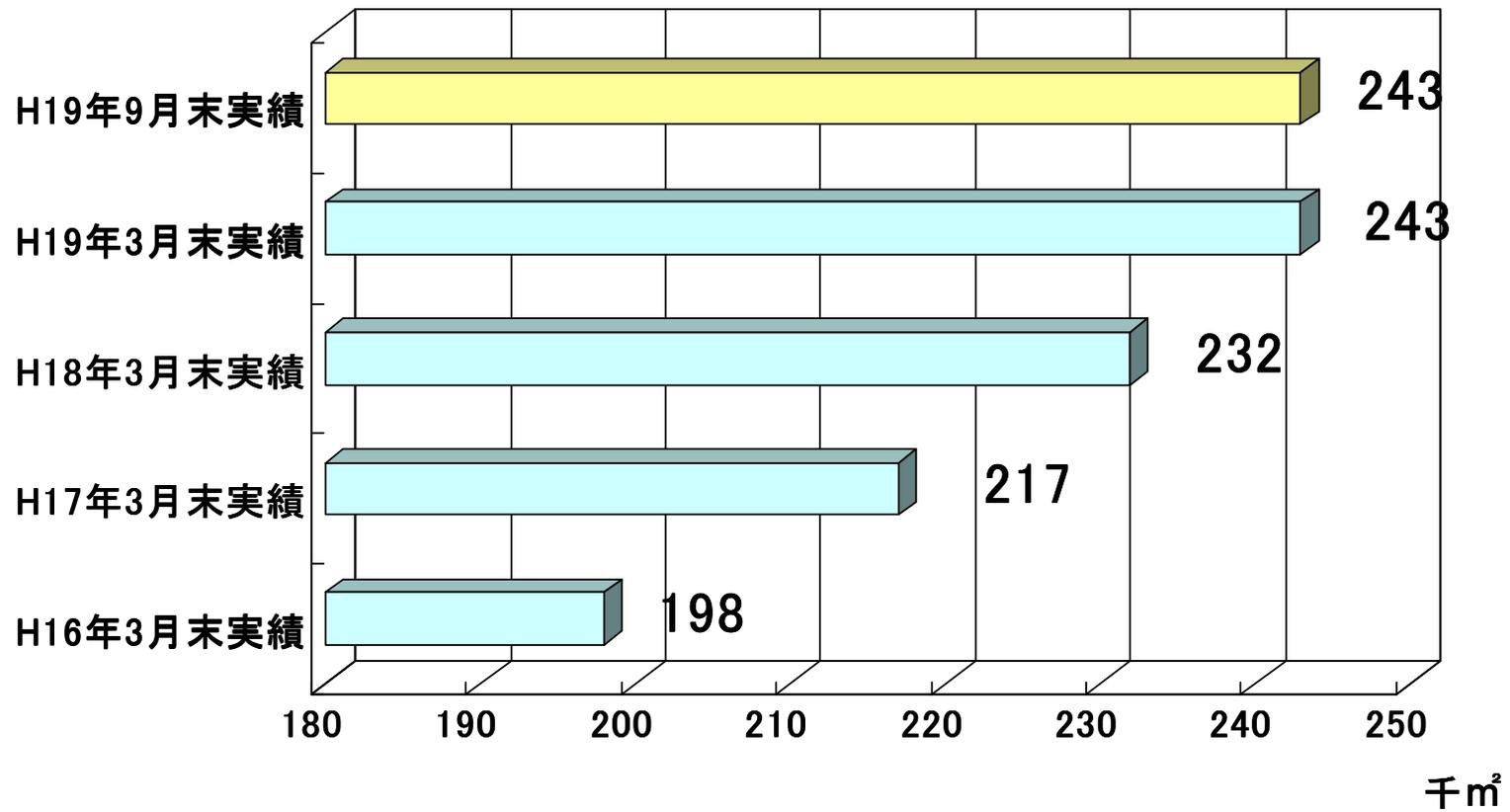




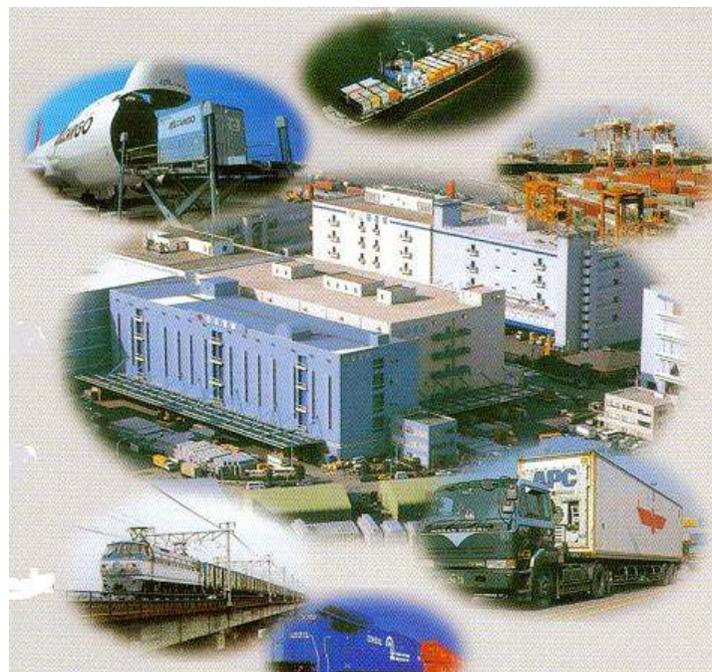




Ⅲ-5. 不動産賃貸面積



本日はありがとうございました



IRに関する連絡先

株式会社 住友倉庫 事業推進部広報IR課(担当:広田)

〒550-0021 大阪市西区川口2-1-5

TEL 06-6581-1104 FAX 06-6581-3870

E-Mail : ir_mbx@sumitomo-soko.co.jp